

はじめに

本イベントは、真剣勝負のレースをする為のイベントではありません。あくまでも草レースであり、走行会の延長ぐらゐのレベルで主催運営されています。厳格なルールや車検を望まれる方にはむかないかもしれません。気軽に、楽しくモータースポーツを楽しみたい方だけご参加下さい。但し、安全面に対しては車両・運転技術を含めてしっかりした認識を持ってご参加下さい。無謀な運転をするドライバーと主催者が判断した場合、今後そのドライバーは勿論、ショップ印が押されている場合はそのショップも含めて一切のエントリーを拒否します。

イベントの主旨をご理解頂き、永くこのイベントが開催できますように皆様のご協力お願い申し上げます。

株式会社ツーアンドフォー

EURO CUP 2004

2004年度EURO CUP 2004を全4戦と別紙EURO Festa 2004を1戦開催致します。

- 1.日程
- ・第1戦 4月18日(日)
 - ・第2戦 5月23日(日)
 - ・第3戦 9月19日(日)
 - ・第4戦 11月21日(日)
- 2.開催場所 セントラルサーキット(1周2804m)兵庫県多可郡中町坂本字草山521-1
(JAF国内公認サーキット) TEL.0795-32-3766
- 3.主催 Euro Cup 2004開催実行委員会、Euro Club
- 4.後援 イタリア総領事館、英国総領事館、大阪神戸ドイツ総領事館、FM802

5.EURO CUP 2004開催レース

		予選(分)	決勝周回数	ウェット周回数	開催日
1	EUROフレッシュマンレース (2003年フレッシュマンレースの優勝者は出場できない)	15	7	5	全4戦
2	EUROリトルカーレース (1600cc以下のヨーロッパ車のレース)	15	7	5	5/23 9/19
3	EURO&JAPANクラシックカーレース (1975年までの車両)	15	10	8	4/18 11/21
4	アルファロメオチャンピオンレース	15	10	8	全4戦
5	ゴルフチャンピオンレース	15	10	8	全4戦
6	BMWチャンピオンレース	15	10	8	全4戦
7	ブジョーチャンピオンレース	15	10	8	全4戦
8	MINIチャンピオンレース	15	10	8	全4戦
9	EURO2シーターチャンピオンレース	15	10	8	4/18 11/21
10	スーパーEUROチャンピオンレース	15	10	8	5/23 9/19

テストランは行わない。
決勝は最終コーナーより1周回ってグリッドへ。そしてスタート。
台数により混走有り

6.レース参加料

	2004年初めての参加	2004年2回目の参加	2004年3回目の参加	2004年4回目の参加
フレッシュマンレース	a.ショップ印あり 20,000円	a.ショップ印あり 19,000円	a.ショップ印あり 18,000円	a.ショップ印あり 17,000円
	b.一般 26,000円	b.一般 25,000円	b.一般 24,000円	b.一般 23,000円
その他のチャンピオンレース	a.ショップ印あり 22,000円	a.ショップ印あり 21,000円	a.ショップ印あり 20,000円	a.ショップ印あり 19,000円
	b.一般 29,000円	b.一般 28,000円	b.一般 27,000円	b.一般 26,000円

7.エキサイティングラン参加料

	- 2000ccまで 25分間 1回	2001cc以上 25分間 1回
エキサイティングラン	a.ショップ印あり 7,000円	a.ショップ印あり 7,000円
	b.一般 12,000円	b.一般 12,000円

8.トランスポーター登録料 2004年はすべて無料とします。しかし台数が大幅に増えた場合は、ナンバーなし車両の禁止が有料化にふみきります。

9.入場料・他
 ・当日券2,000円(前売なし) すべてのドライバー、メカニック、プレス、ゲストは入場口でお支払い下さい。
 ・バドックバス1,000円
 参加ドライバーには、写真付年間フリーパス(Euro CLUB)を無料で発行します。エントリー切日をすぎた場合は1,000円いただきます。
 ・メカニック、同伴者には年間パスを1,500円で発行します。
 ・ドライバー、メカニック、同伴者のバス発行は随時行っていますので、申込用紙に記入後、写真を添えて事務局へ申込んで下さい。

駐車場代 無料

10.賞典 ユーロカップ
 各クラス1~6位 トロフィー・&記念品
 賞典は参加台数により増減があります。詳細は当日発表します。

11.タイムスケジュール 開催されるレース数によって変わりますので、参加受理書にて案内します。

12.申し込み
 〆切日(必着)

	EURO CUP 2004				EURO FESTA
	1	2	3	4	2004
開催日	4/18	5/23	9/19	11/21	9/24
〆切日	4/9	5/14	9/10	11/6	10/10

プログラム作成の為、〆切日は厳守して下さい。

〆切日の17:00を超えるエントリー(事務局に届かない場合)どのような理由があろうとも2,000円の追加料金が必要になります。

13.申込方法 申込用紙に必要事項をきれいに記入し、参加料を添えて〆切日迄に現金書留で下記事務局宛郵送するか事務局まで持参すること。

〒542-0062 大阪市中央区上本町西5-1-6寛永ビル5F
 株式会社ツー・アンド・フォー「ユーロカップ事務局」
 TEL.06-6761-0248 FAX06-6761-0067

運転者が20歳未満の場合親権者に承諾を得て、その証として該当欄に署名捺印が必要。

参加受理された方には受理書を開催日の約1週間前に発送いたします。

郵便の事情等で届かない場合は事務局にて電話で受理の確認をして下さい。

電話及びファックスでの申込は受け付けません。

14.参加資格

レース参加

サーキット走行経験(60分以上)が有る事
 普通自動車運転免許証所持者

その他

普通自動車運転免許証所持者

当日の受付で免許証を提示出来ること。免停中不可

15.参加車両

- 基本的に参加車両は運転者の所有名義である事が望ましい。
- 基本的にナンバー付き車両で別記する車両規定に合致した車両。
 車両規則に合致していればナンバー無しでも参加可能。
- 車両の前後にノーマルもしくはノーマル以上の強度を持つけん引フックを装着すること。
 但しロールバー付きオープンカーは除く。
- ロールバー及び4点式シートベルトの装着が望ましい。
 但しオープンカーはロールバーの装着を強く義務づける。
- ライト類の飛散防止テーピングはガラス部のみ行うこと。
- ゼッケンは主催者の用意するゼッケンを左右ドア(計2枚)を風雨等で剥がれないようにしっかり貼付すること。
 テーピング用ビニールテープは各自用意すること。
- 自動計測装置は、ルーフの上水平部分にビニールテープでセンサーが隠れないように確実に取り付けること。
- 服装はレーシングスーツ(もしくはドライビングスーツまたは通称つなぎ)及びレーシンググローブを着用すること。
 ヘルメットはJIS規格C種以上を着用することが望ましい。
- 消火器の取り付けを強く推奨しますが、装着の場合正しく装着しないと危険です。取り付け方法などショップの方に相談してから装着して下さい。

16.参加拒否
 について

- 主催者は理由を明示することなく、参加を拒否する権限を有する。この場合、事務手数料2,000円を差し引いて参加料を返却する。
- 以下の事項について参加者及び競技運転者は、これを遵守しなければならない。これに違反した場合は当日のイベント会場より退去を命じる。また、今後のエントリーを受け付けない。
 - 全ての参加者は、明朗かつ公正に行動し、暴言を慎みスポーツマンシップに則ったマナーを保たなければならない。
 - 主催者や大会後援者、競技役員、サーキット関係者の名誉を傷つけるような言動をしてはならない。

スプリントレース当日の流れ

- 入場口 すべての関係者は入場料2,000円が必要です。
- パドック進入 必ずユーロクラブパスを見せて下さい。ない場合は1,000円お支払い下さい。
1. 当日参加受付 受付時間内に免許証と受理書を持って参加受付を済ませる。
免許証を忘れた場合は如何なる理由があっても走行できません。
配布する物 ゼッケン、公式通知、他
2. 車 検
- ゼッケンを左右ドアの見え易いところに剥がれない様しっかり貼付けて、ヘルメットを車上に置き車検員を待って下さい。
既に車両にゼッケンがペイントされている場合はビニールテープ等で×印を付けるなどし安易に判別できる様に行ってください。
 - 自動計測装置の取付けは、センサー部分が真上になる様にしっかりとビニールテープ等で固定する事。
レース終了後は速やかに受付まで返却して下さい。
 - 一旦パドックに入ると給油等の移動ができませんのでサーキットに到着する迄に必ず給油・タイヤの空気圧のチェックを済ませておいて下さい。
 - 車内の荷物は全て降ろして下さい。
パドックは狭いので、無駄な荷物は持ち込まないで下さい。
3. ドライバーズ
フリーフィンク 全員参加しなければならない。
フリーフィンク会場にて出欠を取ります。欠席の場合は決勝にて10秒加算。
4. テストラン 基本的にテストランは行わない。
事前の練習、もしくはエキサイティングランをご利用下さい。
5. 予 選
- タイムスケジュールに記載された予選開始時間の10分前には出走準備を完了させてパドックにて待機すること。
 - スタッフの誘導に従いビットロードに車両をすすめる。
 - コースインから15分後にチェッカーフラッグが振られ予選終了。追越し禁止で1周走行し、ビットイン後、各自のパドックへ戻る。
 - 予選結果及び、決勝グリッド表を受付前、公式掲示板にて貼り出しますので、決勝迄に各自で確認して下さい。
6. 決 勝
- 各カテゴリー別に決められた周回周。
- タイムスケジュールに記載された決勝開始時間の10分前には出走準備を完了させて、パドックにて待機。
 - スタッフの誘導に従い待機場所に車両を移動させる。
遅れた場合ビットスタートとなります。
 - チームスタッフはグリッドボードを持ち、スタートグリッドにて待機。自チームの車両を誘導する。
 - スタッフの指示によりコースイン。コースを1周スムーズに走行し、決勝グリッドに着きエンジンを停止すること。
追越し禁止・グリッド付近にてスタッフが誘導します。
 - 1分前表示（正面電光掲示板）が出たらエンジンスタート。
（全車グリッドに着き全車エンジン停止を確認後に点灯）
 - 30秒前表示（正面電光掲示板）
 - 5秒前表示（メインポストから表示）
 - 赤信号点灯（正面電光掲示板）
 - 緑信号点灯でスタート。
 - チェッカーフラッグが振られたらレース終了。
チェッカー後は追越し禁止で1周走行後、ビットインし各自のパドックへ戻って下さい。
レインレースの宣告は1分前表示までに行われます。レインレース宣告された場合、決勝レースの周回周は2周減のスタートとなります。
7. ペナルティー
- フライングスタートは、1周減算のペナルティー。
メインポストで黒旗が出され、正面電光掲示板でペナルティー対象車両のゼッケンナンバーが表示されます。
 - 追越し禁止違反は1周減算のペナルティー。
黄旗無視・決勝コースイングリッド着までの区間の追越し禁止チェッカー後の追越し禁止を含む全ての追越し禁止違反
 - ダブルチェッカーは1周減算のペナルティー。
チェッカーを受けてもビットインせずにさらにチェッカーを受けた場合のペナルティー。
 - その他主催者が違反と判断した行為があった場合、主催者の判断でペナルティー（失格も含む）を決定する。
8. レースの成立 先頭車両が3周の走行を終了した時点でレースは成立する。その時点で赤旗中断になった場合レースは終了とする。先頭車両が3周を走行し終える迄に赤旗中断した場合は先頭車両の走行周回数を減算してレース再スタートする。
9. 注意事項 予選・決勝を含むレース中の給油は一切禁止。

10. 信号機について

レース中、ドライバーに対する連絡事項は全てコース上16ヶ所にある信号機及びメインポストによる旗・ボードで連絡する。

信号機の意味

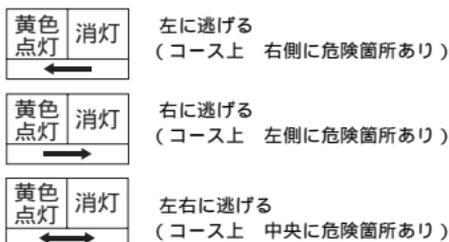
- a. 黄色信号（次に緑の信号機が表示されるまで追越し禁止）二つの意味有り
1. 黄色のシングル点滅、もしくは、黄旗1本振動（後続に注意しながら速度を落とし、追越しはしないこと。進行方法を変更する準備をせよ。コースわき、あるいはコース上の1分に危険箇所がある。）



2. 黄色のダブル点滅、もしくは、黄旗2本振動（後続に注意しながら速度を落とし、追越しはしないこと。進行方法を変更もしくは停止する準備をせよ。コースが全面的若しくは部分的に塞がれているような危険箇所がある。）



信号下部に矢印が表示されている場合は矢印方向に回避すること。
（セントラルサーキットのみ）



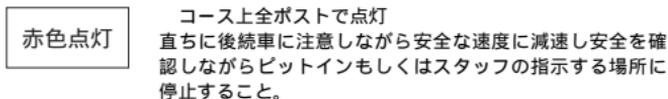
- b. 黄色信号、もしくは、緑旗
（前に出た黄色信号の解除これより追越し可能）



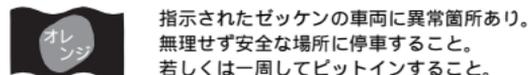
- c. 赤と黄色の縦じまの点灯、もしくは、旗
（この先コース上にオイル・砂などがでて滑りやすくなっているので注意）



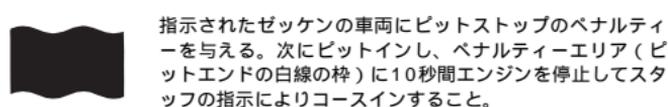
- d. 赤色信号、もしくは、赤旗（予選またはレース中止）



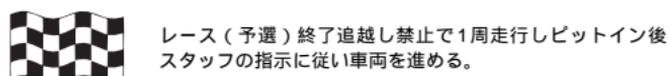
- e. 黒地にオレンジ色の円形の旗（メインポストにて提示）と正面電光表示板でゼッケンナンバーを表示



- f. 黒旗（メインポストにて提示）と正面電光表示板でゼッケンナンバーを表示



- g. チェッカーフラッグ（メインポストにて提示）



- h. その他の旗において必要の有る場合は、当日ドライバーズブリーフィングで説明します。

ユーロフレッシュマンレース

レース名	参加車両	クラス分け	内容
ユーロフレッシュマンレース	全欧州車	クラス1 1300cc未満のクラス クラス2 1300cc以上-1600cc未満のクラス クラス3 1600cc以上-2000cc未満のクラス クラス4 2000cc-3200cc未満のクラス	細かい車両規定はありません。基本的にノーマルに近い改造、オートマチック車両のオーナーが勝負にこだわらずに気軽に参加して頂く為のクラスです。ナンバー付き車両限定。

2003年のフレッシュマンレース優勝者は参加できません。

ユーロリトルカーレース

レース名	参加車両	クラス分け	内容
ユーロリトルカーレース (1600ccまで)	1600ccまでの イタリア車全て	Panda Fクラス	改造範囲は基本的に2003年と同じ
		Panda Cクラス	
	全フランス車 Euro車	A112クラス	ブジョー-106&シトロエンサキソのみのクラス その他のEuro車(1600ccまで)
		106・サクソクラス Euro1600クラス	

ユーロ&ジャパンクラシックチャンピオンレース

レース名	参加車両	クラス分け	内容	
EURO & JAPAN クラシックカーレース	1975年までに生産された欧州・国産車同型車に限り1979年まで可	ライトチューニング	LT1クラス	1300cc未満のLT車両
		チューニング	LT2クラス	1300cc以上のLT車両
		チューニング	T1クラス	1300cc未満のT車両
		クラス	T2クラス	1300cc以上のT車両

アルファロメオチャンピオンレース

レース名	参加車両	クラス分け	内容
アルファレース	アルファロメオ	アルファ147クラス (GTA含む)	タイヤはSタイヤ使用可
		アルファ156クラス (GTA含む)	
		アルファGTVクラス	
		アルファ145クラス	
		アルファ155クラス	

GOLFチャンピオンレース

レース名	参加車両	クラス分け	内容
ゴルフレース	VWゴルフ	リミットクラス	排気量1800ccまでで改造制限ありのクラス
		オーバークラス	排気量1800cc-2000ccまでで改造制限ありのクラス
		チューニングクラス	上記改造範囲を超えた車両によるクラス

BMWチャンピオンレース

レース名	参加車両	クラス分け	内容
BMWレース	BMW	isクラス	2000ccまで全てのBMW
		LTクラス	
		Tクラス	2800cc未満の車両 (E30 M3参加可)
		クラス2	
		LTクラス	
クラス3	2800cc以上の車両 (E36・M3・M5参加可)		
Tクラス			

ライトチューニングクラスの改造範囲が一部変更になりました。

ブジョーチャンピオンレース

レース名	参加車両	クラス分け	内容
ブジョーレース	ブジョー	ブジョー-205・206クラス	その他のブジョー
		ブジョー-306・307クラス	
		ブジョースポルトクラス	

MINIチャンピオンレース 台数が多い場合は2つのレースとする

レース名	参加車両	クラス分け	内容
MINIレース	MINIライト	LT1000クラス	ライトチューニングはナンバー付き限定
	チューニングクラス	LT1300クラス	
	MINI	T1000クラス	ナンバーなし走行可 勿論ナンバー付きも可
	チューニングクラス	T1300クラス	

ユーロ2シーターチャンピオンレース

レース名	参加車両	クラス分け	内容
ユーロ2シーターレース	2000cc以下のユーロ2シーターの車両	MG-T&Fクラス	2000ccまでの2シーター車両
		セブクラス	
		エリーゼクラス	
		ユーロ2000ツシーター	

スーパーユーロチャンピオンレース

レース名	参加車両	クラス分け	内容
スーパーユーロレース	ランチャ、ボルシェ、フェラーリ、AMG、アクティ、ベンツ、マセラッティ、ランボルギーニ他	クラス-1	1600cc - 2600ccまでのクラス
		クラス-2	2600cc

注意

- 各クラス区分は変更される場合があります。
- 各クラス区分において参加台数が少ない場合は他クラス(場合によって他レース)との混走になります。
- レースとエキサイティングランのダブルエントリーは可能です。
- イベント進行方法及び注意事項は当日のドライバーズブリーフィングで説明します。

EURO CUP 2004・EURO FESTA 2004

共通車両規則

ユーロリトルカーレース

1600cc以下のヨーロッパ車

イタリアン車以外の車両も出場可 (MINIはのぞく)

A112クラス 106・サクソクラス その他のヨーロッパ車クラス

	変更・改造箇所	A112クラス (PANDA除く)
1	エンジン	排気量変更不可
2	キャブレター	自由
3	INマニフォールド	自由
4	エアクリナー	交換可 (ノーマル以外オイルキャッチタンク装着)
5	EXマニフォールド	自由
6	マフラー	交換可 (サイレンサー装着義務)
7	オイルクーラー	取付不可
8	点火系	自由
9	燃料系	自由
10	冷却系	自由
11	クラッチ	自由
12	トランスミッション	自由
13	デファレンシャルギア	自由
14	マウント類	自由
15	ブレーキ関係	自由
16	コイルスプリング	自由
17	ショックアブソーバー	自由
18	スタビライザー	取付可
19	ホイール	自由
20	タイヤ	一般市販ラジアル Sタイヤ使用可
21	シート	自由
22	シートベルト	4点式以上が望ましい
23	内装	自由 (ドア内張必要)
24	ステアリング	自由
25	バンパー	自由 (取り外し不可)
26	オーバーフェンダー	自由
27	ロールバー	4点式以上が望ましい
28	オイルキャッチタンク	エアクリナー 交換の場合装着義務
29	ボディーパーツ	ノーマルサイズ&形状であること
30	エアロパーツ	車検取得可能であること
31	消火器	装着が望ましい

ユーロリトルカーレース

1600cc以下のヨーロッパ車
イタリア車以外の車両も出場可

FIAT Pandaクラス

	変更・改造箇所	Cクラス	Fクラス(Cクラスに該当しない/パンダ)
1	エンジン本体	純正部品使用	
2	キャブレター	純正部品使用	自由
3	INマニフォールド	ノーマル部品使用	自由
4	エアクリナー	交換可 ノーマル以外はキャッチタンク装備	
5	EXマニフォールド	交換可 触媒装着義務	自由
6	マフラー	交換可 サイレンサー取付義務	
7	オイルクーラー	取付け不可	取付け可
8	点火系	自由	
9	燃料系	自由	
10	冷却系	純正部品使用	自由
11	クラッチ	自由	自由
12	トランスミッション	純正部品使用	自由
13	デファレンシャルギア	純正部品使用	自由
14	マウント類	自由	
15	ブレーキ関係	交換可(キャリパー交換可)	自由
16	コイルスプリング	ノーマル形状	自由
17	ショックアブソーバー	ノーマル形状	自由
18	スタビライザー	取付け可	
19	ホイール	13インチ	自由
20	タイヤ	市販ラジアル(Sタイヤ可)	
21	シート	自由	
22	シートベルト	4点式以上が望ましい	4点式以上
23	内装	自由 ドア内張り必要	
24	ステアリング	自由	
25	バンパー	純正部品使用	自由(取り外し不可)
26	ロールバー	4点式以上装着が望ましい	
27	オイルキャッチタンク	エアクリナー交換の場合装着義務	
28	ボディパーツ	ノーマルサイズ&形状であること	
29	エアロパーツ	車検取得可能であること	
30			
31			
32			

ユーロ&ジャパクラシックチャンピオンレース

1975年までに欧州及び日本国内で生産された車両によるレース
但し同型車に限り1979年まで可

	変更・改造箇所	ライトチューニング(LT)クラス	チューニングクラス
1	シリンダーブロック	ノーマル	ノーマルベースで改造自由
2	シリンダーヘッド	不可	変換可
3	気筒容積	不可	不可
4	INマニフォールド	不可	自由
5	EXマニフォールド	不可	自由
6	エアクリナー	自由	
7	マフラー	自由	
8	点火系	自由	
9	吸気・燃料系	自由(サブコン不可)	自由
10	冷却系	自由	
11	オイルクーラー	自由	
12	トランスミッション	自由	
13	デファレンシャル	自由	
14	クラッチ	自由	
15	ショックアブソーバー	自由	
16	コイルスプリング	自由	
17	ブレ・キ関係	自由	
18	スタビライザー	自由	
19	マウント・ブッシュ類	自由	
20	ホイール	自由	
21	タイヤ	一般市販ラジアル(Sタイヤ可)	一般市販ラジアル(Sタイヤ可)
22	ボディー補強パーツ	ボルトONで装着できる物に限り可	自由
23	シート	自由	
24	内装	自由(ダッシュボード・ドア内張必要)	
25	シートベルト	4点式以上が望ましい	
26	エアロパーツ	自由(ボディサイズ変更不可)	
27	ボディー・ウィンドウ材質	自由 2003年新規定	自由
28	ロールゲージ	装着を強く推薦	
29			
30			
31			
32			

アルファロメオチャンピオンレース

アルファ147、156、GTV、145、155によるレース

	変更・改造箇所	グランデ・アルファレース
1	エンジン	ノーマル(バランス取り可)
2	エンジンECU	ロムの交換のみ可
3	インジェクター	保安基準適合品であれば可
4	INマニフォールド	保安基準適合品であれば可
5	EXマニフォールド	保安基準適合品であれば可
6	マフラー	保安基準適合品であれば可
7	点火系	交換可
8	クラッチ	交換可
9	トランスミッション	純正部品に限り交換可
10	デファレンシャルギア	交換可
11	ブレ - キ関係	保安基準適合品であれば可
12	足廻り	保安基準適合品であれば可
13	ホイール	交換可
14	タイヤ	Sタイヤまで使用可
15	シートベルト	4点式以上を取り付けること
16	内装	ガラスの交換不可
17	ステアリング	35センチ以上あれば可
18	ロールバー	装着が望ましい
19	エアロパーツ	車検証のサイズを超えなければ可
20		
21		
22		
23		
24		
25		
26		
27		
28		
29		
30		
31		
32		

GOLFチャンピオンレース

VW GOLFによるレース

	変更・改造箇所	リミット・オーバークラス	チューニングクラス
1	エンジン本体	同型エンジン以外載せ替え不可	VW純正に限り載せ替え可
2	シリンダーブロック	VW純正部品であれば変更可	
3	シリンダーヘッド	加工自由（変更不可）	自由（VW純正使用）
4	コンピューター	交換可	自由
5	カムシャフト	交換可	
6	過給器	不可	
7	INマニフォールド	VW純正部品使用	自由
8	EXマニフォールド	交換可	
9	エアクリナー	交換可	
10	マフラー	交換可（触媒・サイレンサー装着義務）	交換可（サイレンサー装着義務）
11	点火系	交換可（プラグ・プラグコードのみ）	自由
12	吸気・燃料系	VW純正部品使用	自由
13	冷却系	自由	
14	オイルクーラー	自由	
15	トランスミッション	自由	
16	デファレンシャル	自由	
17	クラッチ	交換可	
18	ショックアブソーバー	交換可（車高調整式可）	
19	コイルスプリング	交換可	
20	ブレーキ関係	交換可	
21	スタビライザー	自由	
22	マウント・ブッシュ類	交換可	
23	ホイール	交換可	
24	タイヤ	一般市販タイヤ（Sタイヤ可）	
25	ボディー補強パーツ	自由	
26	シート	自由	
27	内装	自由	
28	シートベルト	4点式以上が望ましい	
29	エアロパーツ	取付け可（ボディーサイズ変更不可）	
30	ボディー・ウインドウ材質	ノーマル	
31	ロールゲージ	装備推しよう	
32			

BMWチャンピオンレース

(BMWによるレース)

	変更・改造箇所	ライトチューニング(LT)クラス	チューニングクラス
1	エンジン本体	ノーマル	ノーマルベースで改造自由
2	コンピューター	不可	交換可
3	過給器	不可	不可
4	INマニフォールド	不可	自由
5	EXマニフォールド	不可	自由
6	エアクリナー	自由	
7	マフラー	自由	
8	点火系	自由	
9	吸気・燃料系	自由(サブコン不可)	自由
10	冷却系	自由	
11	オイルクーラー	自由	
12	トランスミッション	自由	
13	デファレンシャル	自由	
14	クラッチ	自由	
15	ショックアブソーバー	自由	
16	コイルスプリング	自由	
17	ブレーキ関係	自由	
18	スタビライザー	自由	
19	マウント・ブッシュ類	自由	
20	ホイール	自由	
21	タイヤ	一般市販ラジアル(Sタイヤ可)	一般市販ラジアル(Sタイヤ可)
22	ボディー補強パーツ	ボルトONで装着できる物に限り可	自由
23	シート	自由	
24	内装	自由(ダッシュボード・ドア内張必要)	
25	シートベルト	4点式以上が望ましい	
26	エアロパーツ	自由(ボディサイズ変更不可)	
27	ボディー・ウインドウ材質	自由 2003年新規定	自由
28	ロールゲージ	装着を強く推薦	
29			
30			
31			
32			

ブジョーチャンピオンレース

オープンカーは出場不可

ブジョー205・206クラス

ブジョー306・307クラス

ブジョースポルトクラス

	変更・改造箇所	全クラス共通
1	ボディー	市販車ベースであること
2	エンジン本体	載せ替えを含み自由
3	シリンダーブロック	載せ替えを含み自由
4	ブレーキ関係	自由
5	ホイール	自由
6	タイヤ	スリックを含み自由
7	ボディー補強パーツ	自由
8	シート	自由
9	内装	自由
10	シートベルト	4点式以上装着義務
11	エアロパーツ	自由
12	ボディー・ウィンドウ材質	自由
13	ロールゲージ	装着を強く推しよする
14	消火器	装着を強く推しよする
15		
16		
17		
18		
19		
20		
21		
22		
23		
24		
25		
26		
27		
28		
29		
30		
31		
32		

MINIチャンピオンレース

(MINIによるレース)

ユーロ2シーターチャンピオンレース

(2000cc以下のユーロ2シーターの車両によるレース)

MGクラス、セブン、エリーゼ、その他のユーロ2000cc以下の2シーター

	変更・改造箇所	MINIライトチューニングクラス	MINIチューニングクラス・ユーロ2シーター
1	シリンダーブロック	ノーマル	
2	シリンダーヘッド	マニホールドの段付き修正のみ可	ノーマルベースであれば自由
3	ロッカーアーム	自由	自由
4	コンピューター	交換可	
5	カムシャフト	ノーマル	変更可
6	INマニフォールド	自由	
7	EXマニフォールド	自由	
8	キャブレター	自由	
9	エアクリナー	自由	
10	マフラー	自由	
11	点火系	自由	
12	燃料系	自由	
13	冷却系	ラジエーター容量変更は可	自由
14	オイルクーラー	取付不可	取付可
15	トランスミッション	変更不可	5速を含み変更可
16	デファレンシャル	LSD不可	LSD装着を含み変更可
17	クラッチ	変更不可	自由
18	キャンバー・キャスト角変更	禁止	自由
19	ショックアブソーバー	自由	
20	コイルスプリング	自由	
21	ブレーキ関係	自由	自由
22	スタビライザー	新規取り付け変更不可	取り付け及びブラケットを含み自由
23	マウント・ブッシュ類	自由	
24	ホイール	6J以下	自由
25	タイヤ	一般ラジアル サイズ自由(\$タイヤまで可)	(DLG5、CR65も可)
26	ボディー補強パーツ	自由	
27	シート	自由	
28	内装	ドア内張り必要	
29	シートベルト	4点式以上	
30	エアロパーツ	不可	自由
31	ボディー・ウインドウ材質	変更不可	フロントガラス以外自由
32	ロールゲージ	装着が望ましい オープンカ - は必着	装着が望ましい オープンカ - は必着

スーパーユーロチャンピオンレース

ランチャ、ボルシェ、フェラーリ、AMG、アウディ、ベンツ、マセラッティ、ランボルギーニ他

	変更・改造箇所	全車両
1	ボディー	市販車ベースであること
2	エンジン本体	載せ替えを含み自由
3	シリンダーブロック	載せ替えを含み自由
4	ブレーキ関係	自由
5	ホイール	自由
6	タイヤ	スリックを含み自由
7	ボディー補強パーツ	自由
8	シート	自由
9	内装	自由
10	シートベルト	4点式以上装着義務
11	エアロパーツ	自由
12	ボディー・ウィンドウ材質	自由
13	ロールゲージ	装着を強く推奨する
14	消火器	装着を強く推奨する
15		
16		
17		
18		
19		
20		
21		
22		
23		
24		
25		
26		
27		
28		
29		
30		
31		
32		